

ネットワークコミュニケーション基盤論

Network Communication Basics

1 学期		木曜日 7・8 時限		講義室： 東京サテライト及び共同研究会議室 2	
担 当 教 員	川原崎 雅敏	研究室	4 1 1	オフィス	水曜 17 時～18 時
科 目 の 概 要	<p>ブロードバンドと携帯電話はネットワーク社会の情報インフラとして日常生活にしっかりと根付いている。これからは、よりリッチなコンテンツ、よりパーソナライズドなサービスへと発展しようとしている反面、プライバシーやセキュリティ、著作権の侵害などが社会問題化している。</p> <p>今年度は、ユビキタス時代に向けたコンテンツ流通、通信と放送の連携、プライバシー保護、著作権管理をテーマに、ネットワーク技術のパラダイムシフトと社会へのインパクトについて論じる。</p> <p>本講義の前半では、テーマに関わる情報通信の基礎技術と国際標準の動向について講義し、後半はゼミ形式で文献を読み、社会へのインパクトについて考え、発表・討論を行う。</p>				
授 業 予 定	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報通信ネットワークの進展と利用動向 2. インターネットの高度化技術 (IETF 等) 3. モバイル通信技術 4. コンテンツ処理・流通技術 (MPEG-1,2,4,7,21 等) 5. 通信と放送の融合 (TV-Anytime Forum, IPTV 等) 6. 関連論文講読、発表・討論 (ゼミ形式) 				
達 成 目 標	<p>前半の講義では情報通信の基礎技術を学習し、現状の技術でどこまで出来るかという「シーズ」を理解する。後半のゼミでは、社会が何を要求しているのかという「ニーズ」を分析し、ニーズとシーズをマッチさせるには、何をすれば良いか、何が出来るかを考える。</p>				
評 価 の 方 法	発表とレポート。講義への積極的な参加。				
教 科 書 又 は 参 考 書	資料配布。参考文献は適宜指定する。				
テレビ会議システムの利用	有				
そ の 他					